

## ボランティア日記拡大版

### 須磨一ノ谷プラザで楽しく！

須磨一ノ谷プラザの朝は、午前9時に「おはようございます！」の元気の良い挨拶が始まります。予約した人々が続々と来館し、一挙に賑やかになります。

当番のスタッフは、それまでにすばやく本日の予約を確認して掲示板に記載し、照明を付け、カーテンを開け、各部屋やトイレをチェックしてから、玄関のドアを開けます。すでにドアの前で待っている人がいることもあります。

予約者と話しながら利用料金をいただき、領収書を発行します。各部屋ではそれぞれ準備を開始し、その準備している音が溢れる中、日誌などに眼を通します。

利用者は地域の人たちの利用もありますが、KSCのOBが多く、グループで利用しています。

4つの会議室は麻雀、謡曲、会議、踊り、絵画など、3つの和室は謡曲、会議、三味線、自彊術、踊りなど、最も広いホールは踊り、ギター、フラダンス、謡曲、太極拳などと様々な目的に利用されています。2月18日は麻雀、踊り、フラダンス、囲碁、チェロ、味噌づくりと利用目的はバラエティに富んでいました。



利用時間は午前は9時から12時まで、午後は13時から17時まで、夜間（土曜のみ）は18時から21時までであり、特に麻雀は9時から17時までのケースが多く、目一杯利用されています。予約受付もスタッフにとって重要な業務です。特に電話対応の場合は、予約日や部屋などを間違わないよう何度も確認を行っています。



また、初めての人には部屋の様子、大きさなど施設を詳細に説明して、利用の便宜を図っています。

玄関横の受付には、各部屋から楽しんでいる様子が音で伝わってきます。麻雀のパイの音、演歌、ギター演奏など。特にギター演奏はBGM代わりに楽しんでいます。

午後5時には、次回を確認し合いながら利用された皆さんが楽しかった雰囲気、「ありがとうございました！」の言葉を残して帰って行くのを見送ります。

その後、玄関ドアを閉め、各部屋の確認、料金のまとめ、日誌の記載などを行って、一日が終わります。

【皆さまのご利用をお待ちしています。低料金で駐車場もあります。またスタッフも募集中です。】

（一ノ谷プラザ当番：岡本紘一：生18）

### 滝谷グループホームで 寄り添いボランティア！

滝谷ホームは、長田区滝山町にある小規模(定員5人)な知的障害者の自立支援施設です。障がい者が市民の1人として地域に根差した自立生活をめざし共同生活をしています。いわば障がい者の我が家。

ホームの当番はウイークデーは夜8時から朝の8時30分まで、入居者を見守り、寄り添います。昼間は施設の職員が掃除、朝夕食の準備をします。



午後8時に当番と 長田区の住宅街にある滝谷ホーム 交代。この日の勤務は土曜日のため、3人は自宅に帰り、2人の世話をしました。2人分の弁当をスーパーで買い、夕方5時前に滝谷ホームに到着。風呂の準備を終えた頃に、順次2人が元気に「ただいま」と帰宅しました。入居者は風呂に入った後、弁当を電子レンジで温めて夕食をとり、その後は洗濯など。リビングでテレビを見たり、おしゃべりをします。夜の10時には自分の部屋に引き上げます。私も戸締りと電子カーペット・エアコンのスイッチを切った後、宿直者用の部屋に入り、しばらくして眠りにつきました。

翌朝は5時に起床、リビングの点灯・湯沸かし器のセットなど、朝食の下準備。入居者は「おはようございます」の元気な声で挨拶の後、トーストを焼いたりコーヒーを入れて朝食、食事の後片付けも各自で。その後は、室内に干していた洗濯ものを片付けたり、自分の部屋で過ごします。6時50分と8時20分に「行きます」と元気に挨拶して出発しました。

滝谷ホームは自立支援施設のため、仕事が休みの場合でも8時30分までには出発、買い物や映画を見るなどして過ごします。自宅に帰ってくつろぐ人もいます。

曜日によって、朝のゴミ出しがありますが、日曜日はありません。2人を見送ったあと、戸締りし、エアコン・湯沸かし器・カーペットの電源の確認などの後、8時半過ぎ、勤務を終えました。

（滝谷ホーム当番：藤田健一：福19）

滝谷ホームでは

寄り添いボランティア(有償)を

募集しています。〈75歳定年制〉

(滝谷ホーム責任者 岸本清)

【お問合せ先】グループわ理事 藤田健一

電話 078-743-8101